

平成30年5月11日

サイバーセキュリティ関連情報（5月号）

鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課

○ Twitter、パスワードの変更を呼び掛け

Twitterは、2018年5月4日、全ユーザーに向けてパスワードの変更を呼び掛けた。パスワードの設定処理においてバグが存在し、内部ログにパスワードが平文のまま保存されていたが外部漏洩や不正利用の痕跡はないとしている。

今回の問題を受け、内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）は、業務で情報発信などにTwitterを使用している府省庁に対し、パスワードを変更するとともに、所管する独立行政法人などの法人や、重要インフラ事業者をはじめ、業界団体などを通じて所管する業界の事業者へ周知を図るよう注意喚起を行った。

Twitterを利用している企業、団体については、パスワードの変更を検討し、2要素認証の活用をお願いします。



【アプリ起動時の告知画面】

Twitter公式ブログの記事

https://blog.twitter.com/official/ja_jp/topics/company/2018/account_secure.html

○ Apple をかたるフィッシングメールが出回る

フィッシング対策協議会によると、2018年5月7日現在、Appleをかたるフィッシングサイトが稼働しているとのことで注意を呼び掛けている。

同協議会は、一般社団法人JPCERTコーディネーションセンターにサイト閉鎖のための調査を依頼中であり、このようなフィッシングサイトでAppleID、パスワード、姓、名、生年月日、郵便番号、都道府県、市区町村、その他住所、電話番号、クレジットカード番号、カードの名義人、有効期限、セキュリティコード、セキュリティ質問、答え等を絶対に入力しないよう注意喚起している。

【フィッシングサイトの表示画面】⇒



出典元URL フィッシング対策協議会

https://www.antiphishing.jp/news/alert/apple_20180507.html